

取組事例 地域資源であるリンゴを活用した「ふかがわシードル」で地方創生

(深川市)

地域資源であるリンゴを活用し、深川市地域資源活用施設で果実酒ふかがわシードルを製造。併せて道の駅やふるさと納税等で販売促進に取り組み、地域経済の活性化を目指している。

関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

	基準値 (H26)	実績 (H30)	目標値 (R元)	進捗率 (%)
販売額(万円)	0	2,123	1,000	212%

取組の推進体制とふかがわシードルの特徴

H26に地域資源活用施設「アップルランド山の駅おとえ」を新設し、地元のりんごを原料とした加工事業に取り組み、H27年5月にふかがわシードルを商品化。製造は(株)深川振興公社。

【ふかがわシードルの特徴】

・深川産りんご100%使用・低温で発酵させることにより酵母の生み出す香りを引き出し、フルーティーなシードルに仕上げている。



アルコール度：5.0%

	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績
販売額(万円)	700	1,334	1,638	2,123

製造については、地域おこし協力隊員が担うなど、移住実績にもつながっている。

取組事例

さまざまなバージョン開発で横展開

ふかがわシードル・スタンダード

【ふかがわシードルのハイグレードモデル】

- ・深川産つがるのみを使用し
- ・氷点下でゆっくり氷結させ、水分のみを取り除き、糖類や果汁を混和することなく糖度を18度程度まで濃縮
- ・濃厚でありながら爽やかな口当たりで、飲みごたえのある贅沢な味わいに仕上げています。



アルコール度：7.0%

ふかがわシードル・ドライ

ふかがわシードルが商品化5年目の節目を迎えたことに伴い、「ふかがわシードル・ドライ」を数量限定で発売。きりっとキレの良い辛口ながら、りんごの香り豊かに仕上げられています。

甘さを控えめにし、男性消費者をターゲットとして開発



アルコール度：7.0%

さらに地元産洋梨を使用した「ふかがわポワレ」も販売中!